

小春日和

南東北春日リハビリテーション病院
介護老人保健施設 春日リハビリテーション・ケアセンター

こはるびより

発行
2009年6月

第55号

家庭の医学 トランス脂肪酸の危険性



これまで、何の根拠もなしにバターは動物性、マーガリンは植物性だからバターは身体に悪くてマーガリンは身体にやさしいなどという俗説がまかり通っていました。それを未だに信じている方がたくさんいらっしゃると思います。

マーガリンに含まれる危険物質、トランス脂肪酸は不飽和脂肪酸である植物油に“水素添加”をして飽和脂肪酸へ転換する際に、飽和脂肪酸にならなかつた異分子です。トランス脂肪酸は、がんや虚血性心疾患を引き起こすことが確認されています。トランス脂肪酸の危険性には次のようにもののがあげられます。

- ①細胞膜の性質を変化させる。
- ②酵素の働きを妨害する。
- ③85、000人の看護師の調査で、トランス脂肪酸の摂取が多い人は心臓病が多くた。
- ④「LDLコレステロール（悪玉コレステロール）を増やし、HDLコレステロール（善玉コレステロール）を減らす、
- ⑤筋肉細胞を変化させ、肥満を招く。
- ⑥脂肪細胞の大きさ・数に変化を与える。

『野放しのトランス脂肪酸』

FDA〔米国食品医薬品局〕は、2年前にトランス脂肪酸含有率が0.1%以上の製品の生産・発売を禁じました。日本のマーケットで販売されているマーガリンのトランス脂肪酸含有率は最大13.5%です。米国のマクドナルドは、トランス脂肪酸フリーの油を使わず、和解金9億円を支払いました。

トランス脂肪酸はマーガリン、ショートニング、クリーム、ボーリションの製造時に発生します。マーガリンの別名は「食べるプラスチック」。10年経つても腐らないし、カビも生えません。繰り返し加熱された天ぷら油にもトランス脂肪酸は発生します。

4 ページ 3 ページ 2 ページ 1 ページ

今月の目次

家庭の医学
生活習慣病予防健診のご案内
身近な排泄について



(内科・桶口健弥)
(内分泌科)

口持ちの良い食品として家庭で使用されているサラダ・大ぶら油にも水素が添加されたものが流通しています。新品でもトランス脂肪酸は含有されています。比較的にトランス脂肪酸が少ないのは「米油」といわれています。

この食品は、恣意に何年置いても光・空気・自然にある細菌その他にさらしても少しも変化しません。カビも生えないし、昆虫が卵を産みつけることもなければ、ネズミが食べることも、ゴキブリが寄つてくれることもありません。

『水素添加の理由』

トランス脂肪酸は飽和脂肪酸であり、常温で固形が多い（魚油は常温で液体）。植物油は不飽和脂肪酸であつて、常温では液体。この不飽和部分に水素を添加して飽和脂肪酸に変えます。すると、酸化・防腐ができる製品の日持ちが良くなりります。しかし水素添加によって、トランス脂肪酸も生み出されてしまします。

トランス脂肪酸も生み出されてしまします。

『驚異の食品マーガリン』

イベントニュース

ビンゴゲームを行いました

ゴールデンウイークで賑わう中、
当院回復期リハビリテーション病

棟では都道府県の名前をつかって
ビンゴゲームを行いました。出てく
る地名はやはり東北地方が多く、
偏りがみられたので最初はなかなか
ビンゴにならなかつたのですが、
急にビンゴになる方が増えて6個
あつた景品はあつという間になく
なつてしましました。景品の中身は
生活用品等で入院生活に役立ち
そうな物が多く、患者さんも喜ん

でいました。これからもお題と景
品を変えながらビンゴゲームを開
催していくと考えています。



BINGO!!

当院回復期リハビリテーション
病棟では、毎食前に「きよしのズン
ドコ節」に合せて、転倒予防を日
的とした「ズンドコ体操」という体
操を行っています。この体操は、リ
ハビリテーション科の職員が考えた
体操で、4年間も続いています。
体操は深呼吸から始まり、首・手・
足の運動をして、最後にバンザイ
をして終了です。みなさん楽しみ
ながら行っているようで、今後も続
けていきたいと考えております。
みなさんも機会があれば、一緒に踊
ってみてください!!



転倒予防のために ズンドコ体操を行っています

当院回復期リハビリテーション
病棟では、毎食前に「きよしのズン
ドコ節」に合せて、転倒予防を日
的とした「ズンドコ体操」という体
操を行っています。この体操は、リ
ハビリテーション科の職員が考えた
体操で、4年間も続いている。

体操は深呼吸から始まり、首・手・
足の運動をして、最後にバンザイ
をして終了です。みなさん楽しみ
ながら行っているようで、今後も続
けていきたいと考えております。

みなさんも機会があれば、一緒に踊
ってみてください!!



避難訓練を行いました

5月27日(水)、病院・介護老人

保健施設合同の避難訓練を行い
ました。1階中材室から火災発生

火元確認・初期消火・消防署への
通報・非常放送・避難誘導の連の
流れを訓練しました。当院はリハ

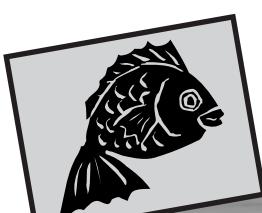
ビリテーション施設ということで、
車椅子や足の不自由な患者さん
も多く、迅速・安全に避難誘導す
るために、スタッフ間の連携・的

確な判断が必要です。万・火災が
発生した場合に大切な患者さん
を守るため、日頃からよく話し合い、
今後も訓練を重ねることが大切
だと感じました。

訓練の最後には須賀川消防署
の方から、「みなさん真剣に取り

組み、よく動いていたと思います。
実際の火災が発生した場合は、施
設にあるものを最大限利用して、
煙から患者さんを守り、安全に避
難できるよう誘導して下さい。知
識よりも体験することが大切で
すので、これからも訓練を重ねて
下さい」と総評がありました。わ
かっていても、実際に動けなければ
意味がありません。職員それぞれ
が訓練の重要性を感じた避難訓
練でした。

当施設では1階待合ロビーに
て、須賀川市上町老人クラブのみ
なさんが作成した切り絵を展示
しております。人物や植物、風景
などが白と黒の2色で児童に表
現されています。定期的に作品の
入れ替えも行っておりますので、
当院にお越しの際はぜひご覧にな
つてみてください。



切り絵の作品展

身近な排泄について



今回は、身近な排泄(トイレ)についてです。

一般的に身体機能の低下に伴い、リフォームの希望が多く出されている場所がトイレです。

トイレへの移動・衣類の着脱・便器への移乗・後始末など排泄動作が安全に行えるよう、障害の程度を十分にチェックして整備に努めてください。

トイレ周辺のリフォームについて

トイレは、寝室からなるべく近い場所が望ましく、トイレまでは安全に移動できるよう、手すりを付ける等の方法があります。廊下とトイレの床との敷居は、歩行のつまずきや車椅子使用の障害になるので、なるべく除去に努めたほうがいいでしょう。ドアの内開きは狭い場所の出入りを困難にするだけではなく、万一入れないで倒れた場合、倒れた本人にドアが当たって開かないおそれがあるので極力避けたほうがいいでしょう。外開きや引き戸、またはアコーディオンカーテンなどが望ましいです。鍵は、外から開錠できるものがよいでしょう。その他、寒いトイレ内で倒れる事故が多いので、居室とトイレの温度差に注意し、場合によっては暖房器具を設置するとよいでしょう。

トイレ内の設置について

便器は立ったり座ったりの動作が楽に行え、下半身の負担が少ない洋式の便器をおすすめします。

●洗浄機能や暖房便器付きのものは、清潔保持や冬場の皮膚感触がよいのがいいでしょう。

●便座の高さは立ち上がりやすい下半身の高さが適当です。

●車椅子の場合、車椅子のシートと同じ高さにすると乗り移りが楽です。

●和式便器や両用便器が洋式便器にリフォームできない場合は、

腰かけ式にする転用便器などを設置する工夫をするといいでしよう。

●手すりは、立ち上がり・移乗・座位保持などに必要ですが、

設置場所や高さは障害部位、移乗動作によって微妙に違うので、

実際に試してみて専門家と相談し決定することをおすすめします。

●トイレ内の床は水気でぬれることが多いので、滑らない材質を選び、

暖かみがあり掃除しやすいもののがいいでしょう。

●使用後の排水機能にはレバー式やボタン式などがありますが、

後方に設置してあることが多いため、身体をねじることの必要なないリモコンやセンサー式を設置すると便利です。

●健側(麻痺がなく、動かせるほう)の腕が届く位置にトイレットペーパーを取り付け、

ペーパーがワンタッチでセットできるように整えるといいでしよう。

●非常に備えてコールスイッチを設置すると、

急な体長変化の場合もすばやく対応ができるでしょう。

●トイレ内で車椅子が回転でき、

介助者が一緒に入れる広さを確保すると介助がしやすくなります。

●芳香剤で消臭に気を配ると更によいと思います。



当施設では、右麻痺・左麻痺に対応しているトイレを各階に設置しています。来院された場合はぜひご覧ください。

全国健康保険協会管掌生活習慣病予防健診のご案内

全国健康保険協会管掌(旧政府管掌)健康保険生活習慣病予防健診は、生活習慣病の早期発見、早期治療で自身の健康への意識向上を目的とした健診です。受診用件を満たす方(一般健診なら35歳以上の被保険者)であれば健診費用の助成が受けられ、一部の費用負担にて受診できます。ぜひ、ご利用ください。

《お申込み方法》

【全国健康保険協会の都道府県支部から送付された印字済み申込書をお持ちの場合】

受診を希望する健診機関にあらかじめ受診日の予約をとり、ご案内のリーフレット・同封の「記入例チラシ」・協会けんぽホームページの申込書記入例等をよくお読みになつたうえで、必要事項を漏らさず記入して、全国健康保険協会へ郵送してください。(FAX不可)

【申込書をお持ちでない場合】

受診を希望する健診機関にあらかじめ受診日の予約をとり、協会けんぽホームページの申込書記入例等をよくお読みになって、白紙申込書(ダウンロード可)に必要事項を全て記入の上、全国健康保険協会へ郵送してください。(FAX不可)

白紙申込書のウンドロード⇒<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/70,21.html>

当院から郵送することも可能ですので、お電話にてお申し付けください。

**全国健康保険協会
福島県支部** 〒960-8546 福島市栄町6-6 NBFユニックビル8階
TEL.024-523-3915 / FAX.024-523-3841

その他、当院では人間ドック・特定健診等の健康診断も行っております。健康診断についてわからないこと等がございましたら、遠慮なくご相談ください。

南東北春日リハビリテーション病院(健診係) ☎ 0248-63-7299

■ 外来診察担当医表

診療科	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前8:30~12:30	大越 透	高木 秀峯	大越 透	高木 秀峯	佐藤 哲夫	大越 透
	午後1:30~ 5:00	大越 透	大越 透	大越 透	樋口 健弥	大越 透	高木 秀峯
脳神経外科	午前8:30~12:30	後藤 恒夫		後藤 恒夫		後藤 恒夫	
	午後1:30~ 5:00						後藤 恒夫
眼科	午後1:30~ 4:00	小林 奈美江					
形成外科	午後1:30~ 4:30			塚原 真吾			
リハビリテーション	午前8:30~12:30	後藤 恒大		後藤 恒大		後藤 恒大	

ニコチン依存症管理を行っております。

健診 ●一般健診 ●協会けんぽ健診(旧政府管掌)〈生活習慣病・予防健診〉 ●人間ドック ●胃がん検診 ●内視鏡検査

編集後記

寒さが和らぎ、夏の疲れを拭いで感じる季節となりました。運動時に兎返す水田では、田植えもすっかり終わり、緑が濃えてきましたね。実は私は、どこかの秋田出身なのですが、ゴールデンウィークに実家に帰省したところ、苗を手で植えている光景を見ました。今となっては機械で田植えすることが当たり前の時代ですが、このような光景が残っていることに少し嬉しくなりました。やはり昔ながらの伝統は絶やさず、後世に受け継いでいくべきですね。(杉元三平)

発行／医療法人社団 三成会

南東北春日リハビリテーション病院
TEL.0248-63-7299

春日医介支援センター
TEL.0248-63-297

所在地：福島県須賀川市 1丁目123-1 ホームページアドレスが変わりました <http://www.kasuga-rehabili.com>

印刷／石井電算印刷株式会社



南東北 春日 検索 CLICK

個人情報保護法施行により、紙面に掲載されている写真は、本人の許可を得て掲載しております。

